

ひとわざ(一技)名: 電源の組立検査ラインにおける部品点数削減の取り組み

1. 概要(200字目安)

従来モデルに比べ5%以上の電力変換効率アップ、さらに30%以上の小型・軽量化を実現するために、組立検査

ラインでは以下の取り組みを実施しました。

これにより、部品点数合計100点以上、工数20分以上の削減に成功し、海外工場に負けないコストを実現しました。

- 1) RTV、フェライトビーズ、セラミックスペーサーの使用をゼロに
- 2) 半導体取付時のPFCダイオードなどの部品点数の削減
- 3) ねじ締めロボットの採用や半田タッチアップレス化など

写真・図(要点説明)



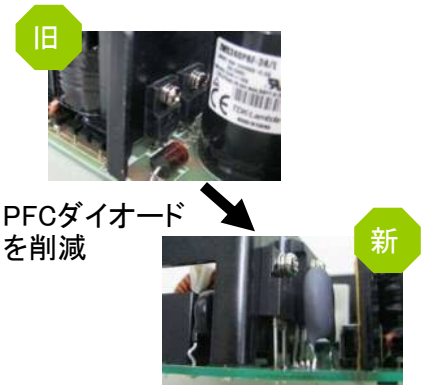
5%以上の電力変換効率アップ、
30%以上の小型・軽量化を実現した
AC-DC基板型電源ZWS-BPシリーズ



ネジ締めロボット(自動化)を考慮した配置に



RTV、フェライトビーズ、
セラミックスペーサー
(写真は従来製品)
→不使用に



PFCダイオード
を削減

2. 企業概況

会社名	TDKラムダ株式会社	代表者名	代表取締役社長 広田 嘉章		
		窓口担当	松本営業所 武内 志郎		
事業内容	産業機器向け電源の開発・製造・販売	URL	http://www.tdk-lambda.co.jp/		
主要製品	スイッチング電源とノイズフィルタ、その周辺機器				
住所	〒103-0027 東京都中央区日本橋1-13-1				
電話/FAX	03-5201-7140 / 03-5201-7139		E-mail		
資本金(百万円)	2,976百万円	設立年月日	昭和53年6月6日	売上(百万円)	非公開
				従業員数	700名

特記事項

海外工場に負けないコストの実現により、国内のお客さまに近い場所での生産が可能になります。
これにより、より細やかでスピーディなサービスを提供することができます。